いたばし

東京税理士会板橋支部弘報

いたばし／第237号
令和７年４月15日発行
発　行／東京税理士会板橋支部
東京都板橋区大山東町40-6
朝日大山マンション210号
TEL.03(3962)3922
E-mail:shibu@itazei.jp
発行人／支 部 長　鈴木　玲
編集人／広報部長　鷹合　寛
制　作／(株)クリエイティブスタッフJ

撮影／安井 教雄（６班）

令和7年の新春講演会

広報部

本年は吉本興業所属の元国税局芸人でファイナンシャルプランナーであると共にワインエキスパートをお持ちのさんきゅう倉田氏をお招きして「元国税局芸人による法人の税務調査と判例で見る経費の取り扱い」についてご講演をいただきました。

国税専門官採用試験を受けて東京国税局に入局し、中小法人を対象に法人税や消費税、源泉所得税、印紙税の調査を行ったのち、猛勉強をして東京大学文科二類に合格されました。その合格に至る苦労話や合格後の東京大学での素晴らしい学生生活についてお話をいただきました。

続いて、法人の税務調査や判例で見る経費の取り扱いについて、元国税専門官の立場から面白おかしくギャグを交え、たまには真面目にわかりやすく、ためになるお話をいただきあっという間に二時間が経過していました。特に後半の税務調査の内容は税理士の先生方は身を乗り出して聞き入っておりました。

新年賀詞交歓会の報告

総務部

令和7年１月23日、板橋区立文化会館にて新年賀詞交歓会が、板橋税理士政治連盟との共催で開催されました。

山上淳総務部長司会のもと、横田貴広副支部長の開会の言葉で始まり、鈴木玲支部長の挨拶に続き、青木学板橋税理士政治連盟会長より挨拶がありました。その後、黒子雅則板橋税務署長、木村佳嗣板橋都税事務所長、板橋税務６団体を代表し大戸孝宏板橋青色申告会会長、山中孝一東京税理士会副会長、坂田覚東京税理士政治連盟副会長、とご挨拶を頂きました。

懇親会は坂田純一顧問の乾杯発声で懇談に入りました。途中坂本健板橋区長に挨拶を頂き、第６ブロック各支部長のご紹介をし、着席形式の会場で多くのご来賓・会員が食事とお酒を囲み、にぎやかで活気のある新年にふさわしい懇談会となりました。

宴たけなわの内、中締めを濱島友治相談役、閉会の言葉を佐々木真実副支部長が述べ、無事終了いたしました。

総参加者は92名、うち会員49名、来賓43名でした。

令和６年分確定申告無料相談を終えて

税務支援対策部　柱山　歩（６班）

本年も確定申告無料相談を無事に終了することができました。みなさまのご協力に心より感謝申し上げます。

対応件数の総数は、1,291名で、前年比199名の減少です。会場は例年どおり３会場で実施しましたが、予約枠数に対する来場者数の割合は、下赤塚は80％、常盤台は97％、高島平は69％と、高島平に余裕が生じる予想外の結果でした。

さて、無料相談の感想を２点述べます。

１点目は、予約制度に関してです。

今回よりＷＥＢ予約のみとなりましたが前年より周知していたためそれほど大きなトラブルはなかったように思います。ただ、電話予約廃止の影響が一番大きかったのが高島平ではないかと推定しています。高島平は前年比187名の減少で、支部全体199名減のほぼすべてです。板橋は従来より電話予約の架電件数が東京会の中でもとびぬけて多く、ＷＥＢ予約が難しいことは想定していましたが、かといって当日の来場も午後からいらっしゃる方はそれほどいませんでした。高島平ではＷＥＢ予約もせず、当日も来ない、という現象が起きています。

一方で常盤台はＷＥＢ予約は事前にすべて埋まってしまい、午前の早い時間には当日券も予約数に達し、ご案内できない方が多数いらっしゃいました。同じ板橋でもネットの習熟度に地域差があることを感じました。

今回の結果を受けて、予約数の割り振りを税務署側とも協議してまいります。「高島平は混む」というのは今は昔です。来年は高島平の従事希望もぜひお待ちしております。

２点目は、スマートフォン（以下、スマホ）申告です。

前年は全体の申告件数のうち21％がスマホだったのに対し、今年は３２％にまで上がりました。署側の熱量もあがっていまして、納税者の方が強く断らないようなら署側のスタッフへ誘導しスマホ申告、スタッフが空いていないなら税理士へ誘導しＰＣ申告、と優先順位を決めていたようです。

またスマホは申告書の作成画面にも影響していました。今年から「スマホとＰＣのプラットフォームが同一になった」と署側との雑談で聞きました。いままではスマホで電子申告していても一部はＰＣの画面に移って操作していたそうです。それが解消し画期的なことに・・・と言うのですが、そこから先はよくわかりませんでした。

ただ後日気になる新聞記事を見ました。所得税の調査事績について、実施件数は減っているものの追徴金額は増えているという内容でした。記事を追うと、申告書をＡＩに学習させ、ある特徴から外れているものを選定して調査している、ということでした。

もしかしたら、ＡＩで精査する際に、スマホとＰＣのプラットフォームが同一なら「画期的」なのかもと、ふと思いました。スマホもＰＣも同じようにＡＩに学習させられるわけですから。そしてスマホで電子申告のハードルを下げ誰でもできるようになったなら、みんなが電子申告をしたなら、ＡＩによる情報収集と分析が人の手を使わずにどんどん進んで、署側の調査が「画期的」に・・・というのは考えすぎでしょうか。

以上２点、私の感想でした。

今回も定額減税という要素があったものの相談内容や申告に関してはまったく混乱なく終えることができました。

どうやら次回の確定申告も年収の壁問題、特定扶養親族、階段状の控除金額など一筋縄ではいかなさそうです。勉強熱心な板橋支部の先生方のお力添えをお願いするとともに、現場でのトラブル、改善点などお寄せいただけますと幸いです。引き続き、ご理解ご協力賜りますようお願い申し上げます。

令和６年分 確定申告無料相談実施状況

会　場	実施期間	開催日数	取扱件数	提出件数	相談のみ	担当者数
下赤塚	1月23日～1月24日	2日	232	197	35	32
高島平	1月28日～1月31日	4日	778	678	100	116
常盤台	2月4日～2月5日	2日	281	233	48	32
合計		8日	1,291	1,108	183	180
令和５年分		8日	1,425	1,160	265	180

古城に詩う 岩殿城

福村　久夫（4班）

岩殿城，戦国の雄、我が郷土の誇り武田氏滅亡の歴史を秘めた城だった。

中央線の列車が大月駅に近づくと、車窓から巨大な岩壁が見えてくる。これが岩殿城址の大岩壁である。中央高速道を車で通る時見える大岩壁を眺めて、岩殿城址にはもう一度登ってみたいと思っていた。岩殿城址に初めて登ったのは40数年前である。

戦国時代、武田信玄の二十四将の中心的な武将として活躍した小山田氏は、谷村（やむら）（都留市）の勝山城を本城として、大月の岩殿山に支城として岩殿城を築き、甲斐の東部の郡内（ぐんない）地方を支配した。しかし、支城とはいえ、岩殿城はその規模・堅固さからも本城勝山城をはるかに凌いでいた。

武田信玄が死んで後を継いだ息子の勝頼だったが、長篠の戦いで織田・徳川の連合軍に敗れ、追いつめられて岩殿城の小山田氏を頼ろうとした。しかし、時の岩殿城主小山田信茂は勝頼を入城させず、勝頼軍は天目山に逃れたが、そこが武田氏の終焉の地となった。

小山田信茂は、時代の趨勢から武田氏の生き残る術はないとして、勝頼の入城を拒んだものと思われる。

信長に降伏を申し入れた信茂だったが、主君を裏切ったとして断罪され、鎌倉時代から続いた名族小山田氏は滅んだ。

岩殿城は100メートル近い大岩壁の上にあった城というより巨大な岩をそのまま城として利用した絶壁・断崖に囲まれた城だった。

東国屈指の堅固な城で、関東三名城ともいわれた岩殿城の象徴ともいえる大岩壁をかつては見上げ、富士も眺めて登城した。この絶好のハイキングコースだったメインルートは落盤があったということで立ち入り禁止になっている。

タクシーで唯一登山可能な畑倉登山口へ向かう。登山口を入った所に小さな祠があり御参りした。

▼岩殿山頂から霊峰富士を望む

▼岩殿城大岩壁

登り始めて大失態に気づいた。水を持って来なかったのだ。途中会った人に「山に登る時に水を持って来ないのは駄目だよ」と叱られてしまった。その後でオレンジ1個をいただいた。

登山道はそれほど険しくはないが、落葉で滑りやすく歩きにくい。立木に頼り、時には地の根をつかんで登る。5分も歩かずに休み、歩いてまた休むの連続だ。やはりきつい山行だ。途中追い付かれたグループの人から水をいただいてありがたかった。

登山には普通40分の所要時間といわれたのに、なんと1時間半もかかってしまった。これで私の山城歩きに終止符が打たれたことを実感する。

やっとたどりついた本丸跡には、岩殿山頂634メートルの看板があった。東京スカイツリーの高さと同じなのが面白い。しかし、富士の勇姿にふれたとき、一瞬先ほどまでの疲れが吹き飛んだような気がした。

本丸跡から眺める富士は「秀麗富嶽十二景」の一つといわれ、本丸跡はその神々しいまでの美しい富士を望む絶景ポイントである。

登り口とは反対側に少し下った所に二の丸、三の丸跡がある。この辺りが一番城址の雰囲気が感じられる場所だ。馬場跡等の多くの遺跡がある。山城でありながら馬場まであったということに驚かされた。

二の丸後の一角に日露戦争の指揮者乃木大将の巨大な石像がある。乃木大将と岩殿城址に特別の関係があるのか案内所でも分からないようだった。

春4月には一面の桜に彩られるという城址も時は今3月、いくつかの人影があるだけだ。一人富士を眺めながら滅び去った武田氏の歴史に思いを馳せるのみだった。

麻雀同好会
新入会員募集

板橋支部の先生方、こんにちは。

麻雀（マージャン）は頭の体操・脳が活性化され、健康維持に役立つと言われています。よく世間では、お金を賭けて、ツバゼリ合いの如く、真剣そのもののルールが目に当たりますが、私たちの麻雀はノーレートです。目的は第一が健康、第二が親睦、第三は友情です。

つまり俗に言う”健康麻雀”なのです。コロナ・インフルに負けずに細心の注意に心掛けて、懇親会（飲んで歌って）、盆暮れの歌会も楽しみの一つです。

とにかく面白いゲームです。経験が数十年あっても運がなければ数年の人に負けることが多々あるのです。勝った人は今日付いているとも言います。楽しくマージャンをして会員相互の親睦を深めましょう。

詳細は未定ですが、よかったら入会しませんか！

連 絡 先
彦久保光弘税理士事務所
電話 03-3979-6061
FAX 03-3979-6220

板橋支部の部・同好会・勉強会

板橋支部では現在、麻雀同好会以外にも以下の部・同好会・勉強会が活動中です！皆さまのご参加をお待ちしております。お気軽に事務局へお問い合わせください。

野球部　球酔会（ゴルフ）　囲碁同好会　卓球同好会
水泳部　ボウリング同好会　サイクリング同好会
板橋駅伝部　フットサル同好会
M&A情報交換・事例勉強会　庭休会（テニス）　麻雀同好会

はじめまして　新入・転入会員紹介

令和7年3月31日現在（敬称略）

新入会員

氏　　名／水野（みずの）　誠（まこと）
（R6.12.18入会・２班）
登録番号／155397

氏　　名／廣島（ひろしま）　元彦（もとひこ）
（R7.1.23入会・６班）
登録番号／155601

転入会員

氏　　名／石井（いしい）　宗利（むねとし）
（R7.2.19転入・６班）
登録番号／85045

お世話になりました

矢山　遼／麻布支部へ
落合 武志／業務廃止
池田 藤夫／業務廃止
高橋 良栄／業務廃止
渡邉　勲／豊島支部へ
大木　直子／業務廃止
新井　達雄／業務廃止
佐藤美知雄／業務廃止
小宮山　実／業務廃止

訃 報　ここに謹んで哀悼の意を表します。
杉田　徳氏
令和６年12月16日ご逝去

板橋支部会員数（令和７年３月31日現在）
支部会員数／422名（男333名、女89名）
支部法人会員数／22事務所

多彩な事業で
事務所の繁栄をお手伝い

ご利用ください、東税協の事業

書籍等の購入

税理士業務に関する専門書店「直営売店」

事務所業務をサポート

税理士ローン
報酬自動支払制度
関与先向け集金代行サービス
　／日税ビジネスサービス、NSS日本システム収納
東税協リース・オートリース／イチネン、JA三井リース
パーキング・カーリース事業
　／名鉄協商、イチネンパーキング
不動産情報サービス事業
　／日税不動産情報センター、三井住友トラスト不動産、住友不動産ステップ
相続・事業承継支援事業／国土工営
M&A仲介サービス／ストライク
M&A総合サービス・コンサルティング事業
　／日税経営情報センター
トナーカートリッジ斡旋事業／日税ビジネスサービス
研修事業
AFP資格取得研修事業／日税ビジネスサービス
オフィス用品割引サービス／日税ビジネスサービス
IT機器割引サービス／デル・テクノロジーズ
オフィス用家具等の斡旋／くろがね工作所
書類保管サービス／富士防災警備
不動産管理代行／パワーズアンリミテッド
在宅SE人材サービス／コネクティル
産業廃棄物処理の斡旋／リサイクル・ネットワーク
電取くんライト販売斡旋／日本法令

中小企業・個人事業主向けの共済制度を活用

小規模企業共済制度
中小企業倒産防止共済制度（経営セーフティ共済）
中小企業退職金共済制度（中退共）

もしもの時に備える

税理士年金（東税協年金）
集団扱自動車保険
集団扱火災保険
東税協ファミリーガード保険
ゴルファーズ保険
取引信用保険（共同被保険者方式）
弁護士サポートプラン

生活をサポート

税理士DCカード／三菱UFJニコス
税理士MUFG CARD Platinum
　American Express® Card／三菱UFJニコス
京王クレジットカード／京王百貨店
ドクターオブドクターズ・クラブ／日税サービス
墓所・墓石工事等の斡旋／メモリアルアートの大野屋
百貨店優待制度
各種返礼品等のご優待／高島屋日本橋店
ゴルフ会員権売買斡旋事業／桜ゴルフ
ゴルフ場利用料優待／太平洋クラブ
住宅メーカー斡旋事業
　／大和ハウス工業、ミサワホーム、旭化成ホームズ、住友林業、長谷工コーポレーション
紳士服斡旋事業／コナカ
オーダースーツ斡旋事業
　／オンワードパーソナルスタイル
結婚相談サービス／芙蓉ファミリークラブ
自動車販売斡旋／レクサス

組合が推進するその他事業

（東税協共栄会の主な事業）
経営者大型保障プラン
事業総合傷害保険（あんしん財団）

（全税共の主な事業）
ＶＩＰ大型総合保障制度
全税共年金
会員サービス等
税理士ＶＩＰ代理店制度

（日本税協連の主な事業）
優Youプラン
アスクルの斡旋
ベネフィット・ステーションの斡旋

東京税理士協同組合
https://www.tozeikyo.or.jp

事　務　局　〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-11-1 東京税理士協同組合会館　TEL 03(5363)2011(代)　FAX 03(5363)2008
直営売店　〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-10-6 東京税理士会館１階　TEL 03(3354)6141(代)　FAX 03(3354)6446

2025.04.01

全国税理士共栄会

東京税理士会の皆さまへ

VIP大型総合保障制度
ビジネスマスター・プラスのご案内

全国税理士共栄会の特長

- 関与税理士の承認を得ることで、関与先様もご入会いただくことができます。
- 入会金・会費不要で、さまざまな会員サービスやメリットのある保険制度に加入できます。

特長1
税理士の関与先も入会できます！

関与税理士の承認を得て入会いただくと、VIP大型総合保障制度をご利用いただけます。

特長2
入会金・会費はかかりません！

全国税理士共栄会への入会に関して、入会金や会費は不要です。

特長3
会員限定のサービス・特典が受けられます。

- 電話による税の無料相談
- PET・人間ドック医療機関を優待料金でご案内
- 介護無料相談の提供　等

VIP大型総合保障制度の特長

- 生保・損保の各種商品があり、スケールメリットによる割安な保険料となっています。
- 2022年7月より、「事業活動を取り巻くリスク」に対応する商品を新たに導入しました。

事業活動を取り巻くリスクに対応する保険

全国税理士共栄会のビジネスマスター・プラス

POINT 1
企業の事業を取り巻くさまざまなリスクを
1つの保険契約でまるっと補償します！

POINT 2
期間中のメンテナンス不要！新規出店や
設備の入替があっても補償されます！

モノのリスク　物損害ユニット
休業のリスク　休業ユニット
ケガ・病気のリスク　傷害ユニット
賠償のリスク　賠償ユニット

■ビジネスマスター・プラスは、事業活動総合保険のペットネームです。■この保険の内容は、全国税理士共栄会を契約者とする事業活動総合保険団体契約の概要を説明したものです。

SJ24-10518（2024/11/19）

幹事代理店（全国税理士共栄会指定代理店）
株式会社日税サービス
〒163-1529　東京都新宿区西新宿 1-6-1　新宿エルタワー 29F
TEL03-5323-2111　FAX03-5323-2123（受付時間：平日午前９時から午後５時半まで）

引受保険会社
損害保険ジャパン株式会社
団体・公務開発部第二課
〒160-8338　東京都新宿区西新宿 1-26-1
TEL03-3349-5402　FAX03-6388-0161
（受付時間：平日の午前９時から午後５時半まで）

日税グループ　株式会社日税ビジネスサービス　株式会社日税不動産情報センター　株式会社共栄会保険代行　株式会社日税サービス　株式会社日税経営情報センター　株式会社日税信託

編集後記

２年間ありがとうございました

いつも広報部にご協力いただきありがとうございます。
優秀な部員のお陰で年4回発行することができました。協力会社の浜田様にも厚く御礼申し上げます。引き続き弘報いたばしをよろしくお願いします。
鷹合　寛

2年間大変お世話になりました。
みなさまと一緒に活動ができたこと、心から感謝いたします。
本当にありがとうございました。
林　千草

広報部の皆様2年間大変お世話になりました。
2期4年を広報部として過ごしましたが最後までご迷惑のおかけっぱなしだったように思います。
広報部を離れてもまだまだご迷惑をおかけしようと思いますので仲良くしてください。
ありがとうございました。
垣内　悟

支部業務への従事は初めてでしたが、寄稿いただいた記事を拝読しより一層、板橋支部の活動に関する理解が深まり、広報部員としてとても楽しい2年間を過ごすことができました。
記事の執筆等にご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。
野原　大智

2年間お世話になりました
広報部会で部員全員での校閲は初めての経験、部員の方々のお話を聞くのも楽しい時間でした。
本当にありがとうございました。
柴原　圭子

広報部に入れて良かったです。それ以外の言葉はありません。ただただ感謝です。あとはもう言葉が出ません・・・。
安井　教雄